

秋田大学附属図書館の理念・目標



平成 17 年 8 月 3 日

(2005.8.3)

【理念】

1. 高度な学術情報の収集と公開体制を確立し、学習・教育・研究活動を幅広く支援する。
2. 学習者・教育者・研究者及び市民の情報収集を支援し、学術研究交流の振興に寄与する。
3. 学術情報発信拠点として大学の知的財産を社会に還元し、学術文化の発展に貢献する。

【目標】

1. 優れた日本文化と秋田文化の再発見・顕彰に努め、併せて文字・活字文化の振興を図る。(注)
2. 読書し思考するための静寂な空間の確保等、利用環境の整備を図る。
3. 図書館資料の系統的計画的な収集、電子図書館機能の充実を図り、学術情報を広範かつ迅速に提供する。
4. 情報リテラシー教育の充実、利用時間の拡大等を推進し、学習者を中心とした利用者支援サービスの充実を図る。
5. 学術情報の公開と生涯学習の支援等に努め、地域社会との連携・交流の強化を図る。
6. 留学生及び日本の学生等が海外の情報に接し国際交流を深めるため、国際交流コーナーの整備を進め関連資料の充実を図る。
7. 学内外の関連組織との連携・協力の促進を図り、先端的な教育・研究活動の支援と学内で創生される学術情報の積極的な発信を推進する。

(注)「文字・活字文化振興法」(平成 17 年 7 月 22 日成立)